

事務事業マネジメントシート(平成23年度実績と平成24年度計画)

平成24年 9月20日更新

事務事業名	菊池台地用水土地改良区関係市町村参画事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり		所属部	事業部	課長名 立山 和文
	施策	11	農業の振興		所属課	農政課	担当者名 坂本 卓博
	基本事業	34	関係機関との連携の強化		所属班	農地整備班	(内線) 1173
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	成果優先度評価結果 : ⑫
	一般	6	1	12	10301		コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 23年度で終了 <input type="checkbox"/> 23年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>菊池台地用水土地改良区の運営に関する指導・助言を行う。</li> <li>菊池台地用水賦課金の受益者確認事務を行う。平成9年度より開始された、菊池台地配水の構成市町村として事務費負担並びに運営参画がはじめられた。</li> <li>合志地区の関連事業は終了しているが、他の市町においては未整備地区がある。合志市内においては、新規に菊台用水を望む地区・個人があるが、全体事業完了後の見直しとの菊池台地用水土地改良区の回答を伝えている。</li> </ul>
【業務の流れ】	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係市町会議、総代会、先進地研修、菊台施設の管理調整に参加する。</li> <li>賦課金の受益者の更新事務を行う。</li> </ul>
【主な予算費目】	6.1.12-9 旅費 6.1.12-12 役務費
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規加入の希望(農家)</li> <li>水はいらない。賦課金を払いたくない。(農家)</li> <li>漏水修理代の市負担を希望(農家)</li> </ul>

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 23年度実績(23年度に行った主な活動)(DO)	24年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
業務の内容と同じ。	業務の内容と同じ。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 賦課金受益者更新件数	件
イ: 関係会議数	回
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
・菊池台地用水関係職員	→ ア: 担当職員数 人
	→ イ: 関係会議数 回
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
・研修により菊池台地土地改良施設の維持管理に対する知識を高める。	→ ア: 研修に参加した職員数 人
	→ イ: 関係会議数 回
*③成果指標設定の理由と24年度目標値設定の根拠	
・研修により菊池台地土地改良施設の維持管理に対する知識を高める。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	21年度 実績(決算)	22年度 実績(決算)	23年度 目標(当初予算)	23年度 実績(決算)	24年度 目標(当初予算)	25年度 予定	26年度 見込	27年度 見込
① 活動指標	ア	件	1,016	961	961	981	981	981	981	981
	イ	回	5	5	5	5	5	5	5	5
② 対象指標	ア	人	4	4	3	3	3	3	3	3
	イ									
③ 成果指標	ア	人	4	4	3	1	1	1	1	1
	イ									
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	12	43	40	39	40	40	40
		(A) 事業費計	千円	12	43	40	39	40	40	40
		(A)のうち指定経費	千円	0	4	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	4	3	3	4	4	4	4
	延べ業務時間	時間	140	288	240	333	240	240	240	
	(B) 人件費計	千円	557	1,186	988	1,344	988	988	988	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	569	1,229	1,028	1,383	1,028	1,028	1,028	

事務事業名	菊池台地用水土地改良区関係市町村参画事業	所属部	事業部	所属課	農政課
-------	----------------------	-----	-----	-----	-----

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は23年度の後評価、ただし複数年度事業は23年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①23年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②24年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ・職員の減によるもの	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ・国営事業により運営管理しているため。	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ・他に類似事業が無い。	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ・構成市町村で行う事務事業であり、事業費の削減余地は無い。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ・特に削減する要素が見当たらない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 菊池台地受益面積に応じた負担であり公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 特殊事業であるため、他に移行できない。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

研修等により、各所の維持管理に対する意識や知識の向上に努めることができ、漏水等の緊急時の対処がスムーズに出来ている。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>																						